



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2024～2025 年度 高山中央 RC 会長テーマ

美しい調和 「beautiful harmony」



◆会長 堀口 裕之 ◆幹事 高橋 厚生 ◆会報委員長 中屋 出 ◆会報担当 角竹 正至

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

| | 会員数 | 出席会員 | 出席数 | Make-up | 出席率 |
|---------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日 1385 回 | 53 名 | 53 名 | 36 名 | — | 67.92% |
| 前々回 1383 回 | 53 名 | 53 名 | 43 名 | 0 名 | 81.13% |

- 点 鐘 直前会長 岩本 正樹
 - ロータリーソング 我らの生業
 - 四つのテスト
 - ビジター・ゲストの紹介
- 飛騨高山プロモーション戦略部

部長 川原 幸彦 様

- 会長の時間 会長 堀口 裕之
(代読 副会長 熊崎 元康)

本日は国際奉仕委員会による担当例会で高山市飛騨高山プロモーション戦略部部長の川原幸彦様より「高山市海外戦略ビジョン」について卓話をいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



1905 年 2 月 23 日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人 3 人と最初に会合をもった日です。この 2 月 23 日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この 2 月 23 日に始まる 1 週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

さて 2 月のロータリーの特別月間は『平和構築と紛争予防月間』です。今月はロータリーの歴史を振り返り、全世界に相互理解、善意、そしてロータリーの使命である世界平和を考える月間であります。

私たちロータリアンはロータリー活動の下に奉仕を実践し平和な社会を築くという理想があります。人々に奉仕し相互に理解を深め末永く友情を培い平和を構築していくべきです。

本日の卓話「高山市海外戦略ビジョン」が会員の皆様にとって国際理解、友情、平和につながることを

を期待しています。

●幹事報告

幹事 高橋 厚生

◎R I 本部より

- ・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー事務所より

- ・会長エレクト研修セミナー開催のご案内

日時：3 月 30 日 (日)

10:30～19:00

会場：名鉄グランドホテル

登録料：18,000 円

- ・国際ロータリー青少年交換 2026-27 年度夏季派遣学生募集のご案内
- ・クラブ増強報告書 12 月分
- ・国際ロータリー第 2630 地区ガバナーナイト in カルガリー開催のご案内
- ・国際ロータリー第理事主催親善朝食会のご案内
- ・社会奉仕事業に関するアンケート結果の報告
(第 2630 地区ホームページからご覧いただけます)



◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・確定申告用領収書送付の件

- ・ハイライトよねやま 299

○ロータリーの友より

- ・2025-26 年度版ロータリー手帳お買い上げのお願い 1 冊⇒880 円

○国際ロータリー第 2660 地区直前ガバナーより

- ・2023-24 年度地区記録誌の件
(第 2630 地区 2023-24 年度(篠原年度)ホームページよりご覧頂けます)

- 濃飛グループガバナー補佐より
 - ・濃飛グループ I M 報告書の件
 - ・ガバナー補佐第 4 回目訪問日の件
 5 月 26 日 (月)

- 高山ロータリークラブ
 - ・例会変更のお知らせ
 2 月 27 日 (木) 休会

- 高山西ロータリークラブより
 - ・例会変更のお知らせ
 2 月 14 日 (金) 休会
 2 月 28 日 (金) 休会

< 飛騨高山国際協会より >

- ・シビウ国際演劇祭 ボランティアスタッフ募集について

< 会報 >

- ・高山 R C
- ・下呂 R C

●国際奉仕委員会

< 卓話 >

飛騨高山プロモーション戦略部
 部長 川原 幸彦 様
 「高山市海外戦略ビジョン」



○観光を取り巻く課題

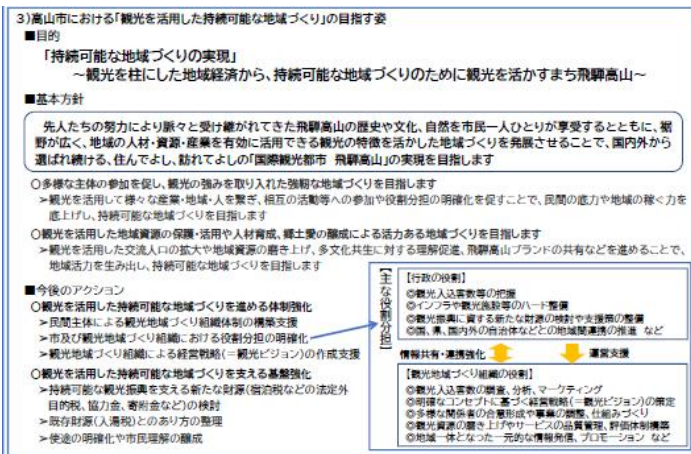
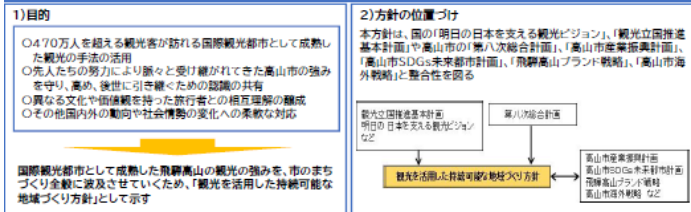
- ・コロナ禍の影響による観光客の激減や旅行形態の変化への対応など、持続的かつ柔軟な受け入れ体制の構築が必要
- ・少子高齢化やコロナ禍の影響に伴う人材流出や事業規模の縮小により、人材不足が深刻化
- ・地域の稼ぐ力を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った民間主体の組織体制の強化が必要
- ・感染症や地震・大雨等に伴う自然災害発生時における、観光客への情報発信や安全・安心対策といった危機管理体制の強化が必要
- ・少子高齢化やコロナ禍などの影響により、地域活動の規模が縮小し、地域住民の手で守られてきた歴史や伝統文化、自然環境などの保護や維持が困難
- ・インバウンドの増加に伴う異なる文化や価値観を持った来訪者との共生や相互理解の醸成が必要

高山市の強み

○高山市の強み

- ・半世紀以上に亘り取り組まれてきた語学活動の実績や官民が一体となった体制
- ・先人たちにより脈々と受け継がれてきた優れた伝統文化、景観、食文化などの財産
- ・飛騨山脈や白山、御嶽などに用まれた豊かな自然から生み出される清らかな水と農林畜産物、食などの資源
- ・おもてなしの心で旅行者を暖かく迎え入れるなど、観光を支えてきた地域住民

観光を活用した持続可能な地域づくり方針



観光を取り巻く状況

○国の動向

- ・「明日の日本を支える観光ビジョン」の策定(H28.3)
- ・「観光を活用した持続可能な地域経営の手引き」の策定(R4.3)
- ・「観光立国推進基本計画」の策定(R5.3)
- ・「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン」の見直し(R5.4)

○旅行者の動向

- ・旅行会社に頼る出発地主導型から、地域が主体的・戦略的に集客や開発を行う地域主導型(着地型)観光への転換
- ・団体旅行、モノ消費から個人・グループ旅行、コト消費への転換
- ・観光DXの推進による、HPやSNSなどの電子媒体を活用した観光情報へのアクセス性の向上や個人による手軽な旅行予約への移行

<2月のお祝い>

<会員誕生日>

| | | |
|-------|---------|-----------|
| 葛谷 嘉久 | S 4 6 年 | 2 月 4 日 |
| 西 美紀 | | 2 月 1 1 日 |
| 西田 智 | S 4 4 年 | 2 月 1 1 日 |

<パートナー誕生日>

| | | |
|-------|-----|-----------|
| 西 美紀 | 隆 | 2 月 2 日 |
| 渡辺 甚一 | 美子 | 2 月 8 日 |
| 中田 一男 | さち子 | 2 月 9 日 |
| 伊藤 正隆 | 順子 | 2 月 1 8 日 |

<結婚記念日>

| | | |
|-------|---------|-----------|
| 堀口 裕之 | H 4 年 | 2 月 8 日 |
| 葛谷 嘉久 | H 1 3 年 | 2 月 1 5 日 |
| 水口 邦博 | H 2 3 年 | 2 月 2 0 日 |
| 上田 和史 | H 5 年 | 2 月 2 0 日 |
| 伊藤 正隆 | S 5 6 年 | 2 月 2 5 日 |

<ニコニコ BOX>

川原様のご来訪、お礼申し上げます。本日は卓話をよろしくお願い致します。 **役員理事一同**

なんと、今年初めてのロータリー出席です。雪より育毛(発毛)に忙しく中々出席できなくてすいません。年末より伊藤さんに進められた発毛剤を信じて今年も頑張ります。発毛日記を付けて写真を撮っていたらシミも気になりトランシーノで美顔も頑張る事にしました。今年もよろしくお祈りします。 **高木 純**

昨年 11 月から体調不良で例会欠席でした。ストレス等で肩が上がらずCT・MRIなど生まれてはじめての検査が多かったですが問題なくて良かったです。歳には勝てません。食事、運動、ストレスに気を付け、健康が一番ですね。 **平林 英一**

献金致します。

内田 茂

